

富山県立乳児院通信



— 令和6年 秋号 —

● 発行元 ●

日本赤十字社富山県支部受託
富山県立乳児院
富山市牛島本町2丁目1番38号
電話 076-432-8137
FAX 076-432-8238

児童相談所
虐待対応ダイヤル



いちはやく

189

「もしかして？」ためらわないで！

いちはやく

189



環水公園にお散歩に行ってお
を発見!!!どんぐりを拾っ
たり、落ち葉をふわりと空に舞
いあげたりと楽しみました🍁

〈富山県立乳児院ってどんなところ?〉

いろいろな事情により、家庭で育てることができない乳幼児
(0～3歳まで)を保護者にかわって24時間養育する施設です。
(児童福祉法37条に規定された児童福祉施設です。)



ご寄付、ご寄贈 ありがとうございます。

お 名 前	
<7月>	西浦さん（富山市） 吉岡さん（富山市） よしだ医院 院長 吉田さん（富山市） 吉田さん（黒部市）
<8月>	長畔さん（富山市） 堀田さん（富山市） 吉田さん（黒部市）
<9月>	砂子さん（滑川市） 翠田さん（富山市） 嘉藤さん（富山市） （株）KANAYA 代表取締役 廣田さん（富山市）

※同意していただいた方のお名前のみ記載しています

富山県立乳児院の理念・基本方針

●理 念

児童福祉法及び児童憲章に基づき、安全で安心できる
良質な生活の場を提供します。

●基本方針

1. 入所児童を中心に安全で安心できる生活の場を提供します。
2. 個人情報大切に保管、管理します。
3. 児童相談所や、地域と連携して入所児童や、ご家庭を支援します。
4. 職員や実習生に対する教育を充実し、次代を担う養育者を育成します。
5. 災害時（地震・火事・水害）の救護に関して訓練致します。
6. 常に赤十字病院と連携し、病気等に対して迅速に対応します。
7. 入所児童の健全な発育を促進し、保健衛生に心がけます。

病児保育室 お ひ さ ま

0歳～未就学児のお子さんで、病気や病気回復期にあるため
集団保育や家庭での保育ができない時に、一時的にお預かりする
保育室です。

利用時間 月曜日～金曜日 8:00～17:30

（ただし、祝日、5/1、12/29～1/3は除く）

利 用 料 1回2000円（昼食・おやつ代含む）

とやまっ子子育て応援券の利用できます。
富山市ひとり親家庭病児保育利用料助成制度の利用も可能です。

お問合せ (080) 8697-2773(直通) **電話受付時間** 7:30～17:00

※但し状況に応じて電話に出られない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※受診後、診療情報提供書の病名を確認し予約電話の際にお伝えください



10月からインフルエンザの予防
接種が始まりました

インフルエンザワクチンは接種から
効果が現れるまで2週間ほどか
かります

管理栄養士より

もぐもぐだよ！

うんどうかい行事の昼食は「どうぶつおにぎりランチ」でした。顔のパーツを作る細かい作業は大変でしたが、どうぶつおにぎりを見て驚いたり喜んだりする子どもたちを見ると、作ってよかったなと思いました。

楽しく美味しいごはんの時間を通して、みんな元気にすくすく育ってほしいです。



これからの行事予定

11月

七五三



12月

クリスマス



富山県里親支援機関事務局

10月は「里親月間」です

9月14日
「富山県里親講演会」を
開催しました



講演会では「児童養護施設で育つ子どもたち」と題して基調講演、「養育のバトンをつなぐ」と題してパネルディスカッションを行いました。

当日は、たくさんの方にご来場いただき、心より感謝申し上げます。

スタッフ一同

はじめました！

さとおや制度

個別説明＆相談会

里親制度についての基本的なお話から、「どんな研修を受けるの？」「子どもを預かるときにはどんなサポートがあるの？」「仕事を辞めないといけないの？」等、ささやかな疑問まで、個別に対応しています。

毎月第2・4木曜日に開催中
詳細はHPにて





うんどうかい



まだ暑い日が続く9月25日(水)に、『運動あそび』を行いました。今年のテーマは“わくわく動物園!!”。はじめに養育者とペアになり、フラミンゴやラッコ、ペンギンになりきって、ふれあい遊びをしました。子どもたちは、キラキラしたとってもいい笑顔を見せてくれましたが、大人はこの時点でへっとへと。

動物園(遊戯室)に移動すると、いつもとは違うテーマパークの様な雰囲気、わくわくの子どももいれば、少し怖気づいてしまう子もいました。各ブースでは、ウサギのように跳んだり、トンネルの中をヘビになってくぐったりして、体を動かし遊びました。迷路の中には子どもたちのよく知っている“ネコのオバケ”もいたけれど、怖がらずに喜んで入って行き楽しんでいました。

たくさん体を動かした後のお楽しみは“動物おにぎりランチ”。色とりどりの動物おにぎりが可愛すぎて、食べるまでに時間がかかった子もいましたが、動物づくしの一日に満足した子どもたちは、ぐっすりお昼寝しました。



秋のえんそく

10月25日(金)の天気の良い日に牛島公園へ行きました。秋の涼しい風を感じながら、養育者としてしっかり手を繋ぎ、自分のリュックを背負って歩きました。5月の遠足でも同じ場所へ行きましたが、前回は乳母車に乗っていた子も歩いて行ったり、周りの友だちの様子を意識できるようになり、友だちが少し後ろにいと「おいでー!」と待ってくれたり、半年で成長した姿を見ることができました。

到着してから、日陰でレジャーシートを敷き、乳児院から持ってきたジュースでおやつタイムです。ごくごく音をさせながら、ジュースを一気に飲んでいました。砂場で体中砂まみれになるほど全力で遊んだり、初めてお馬さんのスプリング遊具に乗って、ゆらゆらと自分で揺らしたり、友だちにぎゅっと抱きついて、二人乗りを楽しんだりしました。

乳児院に帰ってからは、自分でレジャーシートを選び、お弁当のサンドイッチを食べました。両手にサンドイッチを持って「んー!おいしー!」と頬張る子どもたちでした。

